**第78回 日本顕微鏡学会学術講演会　シンポジウム企画申請書**

以下の表にご記載の上、令和３年９月１７日（金）までに、jsm78@microscopy.or.jp へお送りください。

結果は１０月開催のプログラム委員会終了後にご連絡する予定です。採択の可否や調整については、企画内容と合わせて、国際的、分野融合的、若手育成的、男女共同参画的な点を考慮いたします。助成の詳細は予算決定後になるため、しばらくお待ちいただきます。ご要望に沿えないかもしれませんが、その際はご容赦頂けれれば幸いです。

|  |  |
| --- | --- |
| シンポジウム企画名 | 「○○のの最先端（仮題）」※仮題で結構です |
| 所要時間 | 〇 分 |
| 開催趣旨（500～800字程度） |  |
| 国際（以下の【注】をご参照ください）　☐ | 分野融合　☐ |
| オーガナイザー | 福島花子（○○大学）・郡山太郎（○○会社）※母体となっている研究グループ等もあれば明記 |
| オーガナイザー連絡メールアドレス |  |
| 演者（該当箇所に☑を入れて下さい） | 氏名・所属・演題タイトル案 | 招待講演 | 若手 |
| １） | ☐ | ☐ |
| ２） | ☐ | ☐ |
| ３） | ☐ | ☐ |
| ４） | ☐ | ☐ |
| ５） | ☐ | ☐ |
| ６）*※欄が足りない場合は適宜増やしてください* | ☐ | ☐ |
| 一般講演　☐（○　名程度まで） |
| ※全員の内諾を得る必要はありません。※一般講演：一般講演からのピックアップ※招待講演：学会員以外の演者（参加費・懇親会費・要旨集冊子代が免除）※若手（発表時点で４０歳以下） |
| 助成希望の有無 | 　☐　　※必要に応じて詳細をご記載ください。助成が不採択となった場合：　開催しない・開催する　（※どちらかを削除） |
| その他 | *※女性演者の有無、謝金の必要性など* |

【注】国際枠について

英語による発表となります。海外研究者に演者を依頼する場合は、今後のCOVID-19拡大状況、ワクチン接種状況、各国の渡航制限などにより、実際に日本に来て頂くことが叶わない可能性もあります。企画される場合は以下の方針でお願いします。

〇原則としてオンライン参加、将来的に状況が許せば現地参加を視野に入れて依頼・交渉をお願いします。また、オンライン参加では時差を考慮してください。

〇海外研究者の演者数は、２割程度以上でお願いします。

〇招聘者の渡航費・滞在費等に対する助成の詳細については、予算確定後にお知らせしたいと思います。全額補助できない可能性もありますことご承知おきください。

〇謝金に関しては招待演者と講演内容、上記助成の有無等により検討いたします。